

鶴群

2021年1月1日午後1時に阿寒丹頂の里で確認される
タンチョウの数は何羽でしょうか？

応募方法：ハガキ又は FAX に答えと住所・氏名・年齢・職業・郵便

番号・電話番号を明記し、下記へお送りください。

釧路市タンチョウ鶴愛護会のホームページ(URL 下記)
からもご応募できます。

応募締切：2020年12月20日(日)当日消印有効

当選発表：2021年1月4日(月)阿寒国際ツルセンターと

タンチョウ観察センター及び愛護会ホームページに掲載します。

クイズのヒント

賞品：飛翔賞(1名様)釧路市の特産品等

10,000円相当の品

賛歌賞(5名様)同 5,000円相当の品

乱舞賞(15名様)同 3,000円相当の品

楽園賞(30名様)同 1,000円相当の品

2016年(晴) 82羽
2017年(晴) 213羽
2018年(晴) 108羽
2019年(晴) 117羽
2020年(晴) 49羽



第19回タンチョウイラスト展

2020年12月27日(日)～2021年2月24日(水)

阿寒国際ツルセンターホールにて展示

(※三点は昨年展示した作品です)



釧路市立阿寒幼稚園
ぞう組 きくちみつきさん



釧路市立湖畔小学校
3年 阿部 晃大さん



釧路市立阿寒小学校
1年 村田 翔さん

お知らせ

今年も給餌のライブカメラ
(ビオトープ側、農園側)の
2か所の配信が始まりました！
愛護会ホームページから
ご覧いただけます。



広羽征二氏写真展「朝北の風景」より「朝のあいさつ」

タンチョウの今後の保護活動

釧路市タンチョウ鶴愛護会 副会長 大山 昇



新型コロナは、人間世界のあらゆる分野に悪影響を及ぼしていることは、皆様既にご存知の事と思いますが、特に観光は甚大な影響を受けております。

阿寒国際ツルセンターを訪れる観光客も例年に比べて少なく、そのことがツルの保護活動にも影響を与えております。例年ですと、観光客の増加とともに愛護会の会員も増加する傾向にあるのですが、今年は減少傾向にあります。勿論愛護会そのものの活動の見直しの時期に来ているとも考えられます。

過日釧路自然環境事務所主催のタンチョウ保護増殖検討会に参加してきました。環境省の基本的な考え方としては、ツルは出来るだけ自然な状態で保護することが望ましいし、人間が餌を与えるよりは、自然の中でツルが自由に餌をとれるような環境と生息範囲も釧路地域だけではなく全道に生息域を広げていく方向で進めていきたい。特に給餌については毎年予算の一割減少を目指して行きたいとのことでした。

愛護会としても今後の活動について、まだ十分に話し合っているわけではありませんが、簡単に解決できる問題ではありませんので、いろいろな方々のご意見を参考にしながらツルのために知恵を出し合って望ましい方向に持っていければと考えております。

これまでいただいたご支援ご協力に心から感謝申し上げますとともに、今後におかれましてもご指導ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

借用地の返却作業

平成20年6月に河川浄化プロジェクト推進の
苗畑として12年間借用していた30アールの
土地を返却することになりました。
10月には約200本の伐採と11月には根堀作業
をし、返却しました。



鶴酒たしなむ会

2020年3月に開催を予定していた「第6回鶴酒たしなむ会」は
新型コロナウイルス感染の拡大状況を鑑み延期していましたが、
9月5日(土)に感染予防対策を取った上で実施しました。



お問い合わせ先

〒085-0245 釧路市阿寒町上阿寒 23-38 釧路市タンチョウ鶴愛護会事務局
TEL 0154-66-1117 ホームページ <http://946tanchou-aigokai.com/>